

平成24年度 第3回教育研究評議会議事録

日 時 平成24年6月20日（水） 14時30分～17時30分
場 所 事務局大会議室・工学部大会議室（テレビ会議）
出席者 伊東、石井、碓氷、柳澤、山崎、浅利、船橋、杉山、佐藤、寺村、今野、
梅澤、國宗、塩川、荒川、酒井、西原、増田、青山、塩尻、東郷、佐古、
星野、鈴木、渡邊修、糠谷、渡邊尚、三村、田中、村井、加藤の各評議員
欠席者 永津評議員
陪席者 大戸、徳山の各監事
中村、佐藤の各学長補佐
山本保健センター長

I 議事録の承認について

平成24年度第2回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

II 審議事項

1 静岡大学大学院規則の一部改正について

石井委員から、大学院設置基準等の一部改正に伴う、標記規則の一部改正について、資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2 静岡大学大学教育センター規則の一部改正について

石井委員から、平成23年度に、大学教育センターにキャリアデザイン教育・FD部門が設置されたことに伴う標記規則の一部改正について、資料2により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3 静岡大学教員データベースシステムの所掌変更及び関係規則の一部改正について

碓氷委員から、教員データベースシステムを全学的な重要システムとして位置づけ、情報戦略委員会において適切な運用管理を行うよう所掌変更すること、及びこの措置に伴う標記規則の一部改正について、資料3により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

4 教員の休職について

増田委員から、現在病気休暇中の創造科学技術研究部田中滋康教授について、引き続き療養の必要性があることから、平成24年6月30日から平成24年9月29日までの3か月休職とすることの提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

5 平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書について

浅利委員から、前回本会議において示された本報告書について、各部局からの意見等に基づき、所要の修正を加えた旨、資料4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、最終的な文言の修正は役員会に一任することとした。

また、議長から、本件については、次回経営協議会(H24.6.22)に付議した後、役員会において最終確認を行い、6月末日までに文部科学省に提出するとの発言があった。

6 教職大学院認証評価自己評価書について

浅利委員から、前回本会議において示された本報告書について、教職大学院原田専攻長と調整し、所要の修正を加えた旨、資料5により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

なお、最終的な文言の修正は役員会に一任することとした。

また、議長から、本件については、次回経営協議会(H24.6.22)に付議した後、役員会において最終確認を行い、6月末日までに提出するとの発言があった。

7 法科大学院入学者選抜試験検定料の一部改訂について

田中委員から、法科大学院入学者選抜試験検定料の一部改訂について、資料6により説明があった。

続いて、石井委員から、本日開催された大学院委員会での本件にかかる審議状況について報告があり、審議の結果、原案どおり承認した。

8 色づけ教員の取扱いについて

石井委員から、色づけ教員の取扱いについて、資料7により説明があった後、東郷委員から、色づけ教員見直し問題にかかる意見について、同資料により説明があった。続いて、種々意見交換を行い、外国語、体育以外の分野の「共通教育責任分担指数」への配慮、「全学的な教育マネジメント体制の強化」の明文化等の意見も踏まえ、色付け見直しの方向性について再提案することとした。

なお、本件については、引き続き審議を行うこととした。

また、議長から、「その他の分野」にかかる授業分担の在り方については、大学教育センターの部会及び分野別分科会において議論願うが、意見がある場合は、石井理事に伝えるよう発言があった。

(意見交換で出された主な意見)

- 人件費は、1%削減及び共通教育に係る対応を見込む必要があり、今後も維持できるか危惧している。
- 共通教育責任分担指数は、負担のあり方を検討する裏づけとして残してほしい。

- 9 **ブッパタール大学(ドイツ連邦共和国)との大学間交流協定の更新について**
- 10 **アンナ大学(インド共和国)との大学間交流協定の更新について**
村井委員から、標記協定の更新について、資料8及び資料9により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

Ⅲ 報告事項

1 企画戦略会議報告

議長から、第3回企画戦略会議（H24.6.6）について、資料10により報告があった。

2 静岡大学組織及び職名の英語表記に関する規程の一部改正について

山崎委員から、標記規程の一部改正について、資料11により報告があった。

3 静岡大学学士課程及び大学院修士課程等の成績優秀者に対する授業料免除に関する要項について

杉山委員から、標記要項の制定について、資料12により報告があり、今後、授業料免除の特例対象者の推薦依頼を行う旨の案内があった。

なお、議長から、大学院教育学研究科共同教科開発学専攻が対象となっていないことについては、愛知教育大学において、成績優秀者に対する授業料免除の定めがないことから、今後の検討課題であること、及び特例対象者の推薦については、適正な対応を行うよう発言があった。

4 静岡大学大学院自然科学系教育部及び静岡大学大学院法務研究科の成績優秀者に対する授業料免除に関する要項について

杉山委員から、静岡大学大学院自然科学系教育部及び静岡大学大学院法務研究科の成績優秀者に対する授業料免除に関する要項の制定（「静岡大学成績優秀者に対する授業料免除に関する要項」の一部改正）について、資料13により報告があった。

5 平成25年度概算要求について

山崎委員から、平成25年度概算要求について、資料14により説明があり、次回経営協議会(6/22)に付議し、文部科学省に提出するとの発言があった。

なお、同資料中、組織整備にかかる記述の誤記修正を行うとともに、特別経費（プロジェクト）の優先順位については、学長に一任した。

6 国立大学法人静岡大学と株式会社エスパルスとの包括連携について

柳澤委員から、標記包括連携協定を締結したことについて、資料15により報告があった。

7 三島信用金庫等との産学連携に関する業務協力覚書について

柳澤委員から、産学連携に関する業務協力を目的とした、標記覚書を締結

したことについて、資料16により報告があった。

8 学習支援促進のための三大学連携事業に関する協定について

加藤委員から、金沢大学、名古屋大学の各附属図書館と学習支援の促進を図ることを目的とした、標記協定を締結することについて、資料17により説明があった。

9 平成24年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金)の内定状況について(その2)

学術情報部長から、平成24年度科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金/科学研究費補助金)の内定状況について、4月の本会議に提出された資料の訂正等を含め、資料18により報告があった。

また、議長から今後は、採択件数を増やすとともに、申請内容の質の向上を図る必要があるとの発言があった。

10 朝鮮大学校(大韓民国)との大学間協定(更新)の締結について

11 華中科技大学(中華人民共和国)との大学間協定(更新)の締結について

村井委員から、標記大学間協定(更新)の締結について、資料19及び資料20により締結の報告があった。

また、同委員から朝鮮大学校との交換留学及びサマースクールの募集人数、並びにサマースクールの内容を変更した旨の報告があった。

12 学長選考会議について

鈴木委員から、第1回学長選考会議(H24.5.25)について、同会議議長及び副議長の選出、学長選考の日程及び学長適任候補者推薦依頼の公示文の審議を行った旨の報告があった。

13 国立大学法人学長・大学共同利用機関法人機構長等会議(6/19)について

山崎委員から、標記会議において説明のあった大学改革実行プラン等について、席上配付資料により報告があった。

続いて、種々意見交換を行い、大学改革の検証作業を進める必要があるとの意見があったほか、議長から、各部局のミッションの再定義を行う必要があるとの発言があった。

14 国家公務員給与臨時特例法に伴う給与等の引き下げについて

山崎委員から、東日本大震災の復興、復旧に寄与するための国家公務員給与臨時特例法への対応について、資料21により説明があり、次回経営協議会(H24.6.22)で承認された場合、7月から実施したい旨報告があった。

また、同委員から、代償措置にかかる財源については、学長裁量経費及び本部経費を一部留保し、これに充当することとし、各セグメントの教育研究経費を充てることは現在検討していないとの発言があった。

IV その他

1 平成24年度「静大フェスタ」について

柳澤委員から、平成24年度「静大フェスタ」について、資料22により実施概要の説明及び協力要請があった。

2 「学士課程答申を読むー静岡大学を考えるー」講演会の開催について

佐藤学長補佐から、標記講演会の開催について、資料23により案内があった。

3 男女共同参画トップセミナーの実施について

船橋委員会から、標記トップセミナーの実施について、資料24により案内があった。

4 静岡県立大学との連携について

石井委員から、静岡県立大学が文部科学省の大学間連携共同教育推進事業に本学及び常葉学園大学と共同申請すること(ふじのくにリベラルアーツ・コミュニティ・キャンパス育成事業)を検討しており、本学に事業への参画について打診があることについて説明があり、各部局長に關係資料を送付し、参画の可否等について意見を求めることとした。

5 次回本会議は、7月18日(水)14時30分から情報学部大会議室において開催することとした。

以上